

vol.120

2023年6月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B 館 4 階

電話：03-3434-2170 FAX：03-5401-0681

URL: <https://www.niceheart.or.jp>



なほはあと



ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in さっぽろの様子

表紙／写真	ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in さっぽろ	1
報告／	ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in さっぽろ	2
寄稿／	ノンバーバルコミュニケーションワークショップ札幌での気づき	4
	メイミさん（漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長）	
	2023年度ふれあいのスポーツ広場上半期1日の基本スケジュール	6
	賛助会員等御礼	8



ノンバーバル・コミュニケーション ワークショップ in さっぽろ

共催 特定非営利活動法人自立支援センター歩歩路

日程 3月30日(木)

会場 生活介護事業所愛歩路 / 栄西地区会館(北海道札幌市)

ファシリテーター 庄崎隆志さん office 風の器主宰・俳優・演出家

メイミさん 漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップは、言葉を使わずになかなか伝わらないもどかしさを感じながら、じっくりと相手と向き合うための空間です。そこから、自分らしい伝え方、伝えられ方を学び合う場として、2011年度より東日本大震災等の被災地を対象として活動してきました。

昨年度はコロナ禍で中止となっていた千葉県内の施設で実施することができ、さらに過去の被災地で実績のある札幌市で4年ぶりに開催することができました。

～スケジュール～

【午前の部】※参加人数24名

- 9:10 生活介護事業所愛歩路到着
- 10:00 ワークショップ開始→理事長挨拶
拍手 / グータッチ
- 10:10 早着替え / 変身ショー
- 10:15 写真記念パフォーマンス
- 10:20 メイミパフォーマンス / 音楽パフォーマンス
- 10:30 庄崎パフォーマンス / 人形使い
- 10:45 合唱パフォーマンス
- 11:00 ワークショップ終了

【午後の部】※参加人数35名

- 12:50 栄西地区会館到着
- 13:25 ワークショップ開始→理事長挨拶
手拍子 / グータッチ / 自己紹介
- 13:35 早着替え / 写真記念パフォーマンス
- 13:45 メイミパフォーマンス / フリーダンス
- 13:55 エアボール
- 14:00 庄崎パフォーマンス
- 14:05 エアなわとび
- 14:10 メイミパフォーマンス
- 14:15 わたしのひとりしばい
「海のオーケストラ チェロ」
- 14:25 ワークショップ終了



～ ノンバーバル・コミュニケーション ワークショップ in さっぽろ 参加者の感想～

この度は、お忙しい中、愛歩路に来ていただき、有難うございます。
今回、2回目という事で、コロナの関係で、間は空いてしまいましたが、前回参加された利用者さんスタッフも庄崎さん、メイミさんの顔を見て思い出したと思います。
早着替えの場面では、利用者さんも積極的に参加され、普段の生活では見れないような笑顔も見られ、言葉が無くても、楽しむことが出来るんだと、再認識できたワークショップになりました。前回はみて思ったことですが、ノンバーバルコミュニケーションの素晴らしさ、非言語コミュニケーションの大切さを実感し、大変勉強になりました。
コロナの関係で施設イベントが減少する中で、ワークショップを企画してくださった国際障害者年記念ナイスハート基金の皆様、庄崎 隆志様、メイミ様、ありがとうございました。

愛歩路 今野 賢多朗

ノンバーバルコミュニケーションワークショップの開催ありがとうございました。
はじめは緊張していた利用者さんも、庄崎さんやメイミさんの楽しい動きや表情にどんどん引き込まれ途中からは笑顔が沢山！参加したスタッフも一緒に大笑いで大盛況でした！
メイミさんの三転倒立にもびっくり！庄崎さんのそれぞれの利用者さんの特徴をとらえて上手に誘導してくださるスムーズさ流石でした！
言葉がなくてもコミュニケーションや笑顔を引き出す事が出来ると楽しく学ばせていただきました。
これからも素敵な活動を応援しています！

愛歩路 有田



ノンバーバルコミュニケーションワーク ショップ札幌での気づき

メイミ Meimi



2022年度、二度目となるワークショップを札幌で開催しました。

ここ数年のコロナ禍の状況を思えば、今年度は2度の開催を実現することができ、そこに至るまでの関係者の皆様のご尽力に深く感謝致します。

さて今回のワークショップでは、感染症の流行の落ち着きもあり、前回よりももう一歩踏み込んだコミュニケーションの形を実践することができました。

これまでは相手との距離感など気にしながら、そこにもどかしさを感じながら試行錯誤したのですが、体調管理、マスクと手指の消毒という基本の感染症予防を行いながら、プログラムの内容によっては、相手の体温の温かさを感じられる程の距離でコミュニケーションを取る場面もありました。



午前午後と2回のワークショップの中で、印象深い出来事をいくつかご紹介したいと思います。

「何が始まるの？ファシリテーターの私もドキドキワクワク」

午前のワークショップでは、そんな気持ちで心と体を動かしました。

今回もファシリテーターをご一緒した庄崎さんとは、いつもながら事前の打ち合わせは簡単に「参加者の様子に合わせてその場で何をするか考えます」というのが庄崎さんのスタイルです。午前のプログラムでは、特に庄崎さんの閃きが素晴らしく、今まで見たことのないコミュニケーションの形が生まれました。

手指を使ったノンバーバルパフォーマンス「海」の世界を、参加者5～6人で円に



なり行いました。それぞれに表現することで、その空間には神秘的な海の世界が出現しました。
「ノンバーバルを言語化!？」

ご参加いただいているある施設スタッフ様が、ワークショップを見ながら「〇〇してるんだね」「こうなってこうなって、わあ!こんなことになってるね!」などと言語化しながらリアクションしてくださっていました。

それがまるでノンバーバル語を言語にする通訳者のようで、ノンバーバルとは非言語（言葉ではない）コミュニケーションという意味ですが、何だかノンバーバルというものの自体が一つの言語のように感じました。

言葉には言い表せられない気持ちを表現し伝え合えるのがノンバーバルコミュニケーションです。音声言語以上の可能性を秘めた「非言語」という最強の言語と言えるかもしれません。



「静と動のコミュニケーション」

午後のワークショップでは児童施設の皆さんを対象に実施しました。

下は2～3歳のお子様から10代のパワー溢れる子供たちが参加しました。

おなじみのエアーキャッチボールや縄跳び、そしてダンスをしたり、体を存分に動かすパワフルなプログラムが盛り沢山でした。

スポーツを通じたコミュニケーションというものもありますが、やはり一緒に体を動かして楽しむというのは心を通わずには有効手段であると改めて感じます。



そんな中、普段とは違う賑やかな雰囲気戸惑い不安げな方が居ました。

その方とのコミュニケーションの場面では、ゆったり穏やかなアプローチをしているもののとても不安そうです。安心して大丈夫だよとそっと背中に手を当てました。

不安な気持ちはなかなか拭えずにワークショップは終了したのですが、今後、静のコミュニケーションの形もまだまだ模索する余地がありそうだと感じる出来事でした。

参加者それぞれのペースや心身の状態、性格など、個々の状況もまちまちです。相手に合わせたコミュニケーションの方法、場面に合わせた静と動のコミュニケーションの使い分け、更なる可能性を感じるワークショップでした。

2023 ふれあいのスポーツ広場

上半期 1 日の基本スケジュール

2023 年度ふれあいのスポーツ広場の上半期は、4 月 3 日の鹿児島大会を皮切りに、6 月 23 日までに 18 会場で実施致しました。

今年度のスケジュールの特徴として、コロナ

以前に実施していた風船バレーの変形版を取り入れ、より競技を楽しんでいただくように、また、参加施設と実行委員と一緒に交流できるように、シフトチェンジした方法で進めています。

09:50 ~ 参加施設 到着 対面挨拶



10:30 ~ 開会式

主催者挨拶 / 来賓ご挨拶
注意事項説明（感染対策等）

準備運動 ストレッチ
指導：日本福祉大学



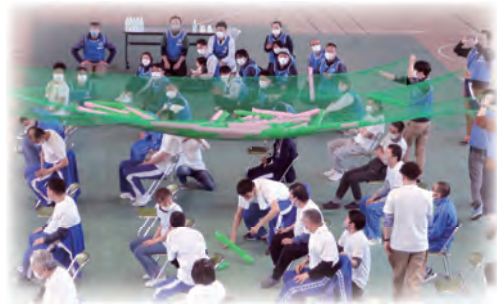
又は
準備運動 ラジオ体操
指導：仙台ユニバーサルスポーツ研究会



又は
スローエアロビック
(準備運動も兼ねて)
指導：公益社団法人日本エアロビック連盟



風船シュート



(競技終了後、椅子撤去・アルコール消毒・水分補給)

風船バス



風船バレー



じゃんけんダンス

指導：日本福祉大学

又は

指導：仙台ユニバーサルスポーツ研究会



11:30 閉会

ナイスハートなご支援をありがとうございました

2023年4月から6月迄の間に、当基金へ賛助会員加入や寄付金並びに特定寄附金を頂戴いたしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当基金の活動も影響を受けている中、今後の活動に向かう上で、たいへん励みになります。

いただきました資金は、それぞれの活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

【賛助会員】

(特非)障がい者支援センターぴゅあ 理事長 栄盛庄美様、赤羽治彦様、吉田力男様、(特非)松阪市手をつなぐ育成会様、(特非)えびの福祉作業所様、(福)芦北福祉会みつば学園様、(福)福音会宇津峰十字の里様、(福)さやか さやか工房様、(特非)すばる すばる作業所様、(特非)翠の家 理事長 後藤敏之様、軽石義則様、(福)成望館様、ワークステージやた様、後藤幹一様、障害者支援施設ウインドヒル様、(福)七草会風ととくべえ 施設長 植木正弘様、(有)大洋クリーニング商会 代表取締役 石川慎様、倅多ひろみ様、(株)全国儀式サービス様、(特非)サンサンいわた 理事長 三輪浜子様、あさひの丘様、(福)フォーレスト八尾会様、障害者支援施設徳誠園様、グッドジョブセンターかのん様、みどり園様、みどり園マウントヒルズエステート様、(特非)がんばろう会様、(福)同仁会エスポアール・スター様、(福)和光福祉会 理事長 島本 正勝様、(福)佳松会科長の郷様、(福)吾子の里 理事長 十島真理様、しののめ作業所様、(特非)ほのぼの様、(一財)たんぼぼの家様、ふじ健介様、(福)哲人会 理事長 岩橋健司様、佐賀市身体障害者福祉会連合会

兵庫支部 長崎武彦様、障害者支援施設まがたま様、(福)泉学園障がい者デイセンターさくら様、障害者支援施設八代学園様、澗口良一様、(特非)自立支援センター歩歩路様、桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部 教授 林田はるみ様、あじさい様、かすがの里様、八風・マーヤの園 管理者 丹羽一誠様、(特非)はまなす会ゆうゆう 理事長 村上祐一様、きつつき共同作業所様、(福)さくらんぼの里 のぞみの家様、(福)美谷会美谷の里様、(福)さざんか会のまる 施設長 岩佐龍哉様、たんぼぼ作業所様、障害者支援センターきのこハウス様、(福)ひろびろ福祉会様、(特非)笑顔工場様、仙台育英学園高等学校 校長 加藤雄彦様、袴成光様、(福)安芸の郷様、(一社)かりゆし結 代表理事 内山勇様、(一社)結様、第二つつじヶ丘学園様、しろやまの風様、金城利信様、合田雅一様、(公社)日本エアロビック連盟様

【寄付金】

(特非)みのりの会様、大杉豊様、あゆみの家様、鈴木英仁様、後藤幹一様、フレンズ様、岩佐浩一様、(株)スマイルリフォーム様、(福)心促協会 心促福祉作業センター様

【特定寄付金】

戸井田和彦様

